令和５年度　福井市安居中学校　学校だより　NO.7

AGO-j.h.s. Story
安居中　物語

安居中HP　www.fukui-city.ed.jp/ago-j　TEL 37-0155　R６．１．３１

危険を回避せよ!!

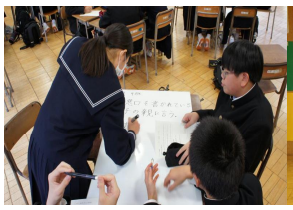
校長　　野坂　訓由

　うちの奥さんは太極拳の有段者なので、日頃から逆らわないようにしている。舞うがごとく優雅に動く太極拳も、３倍速の早回しになれば、極めて恐ろしい破壊力を秘めていそうで、時に剣を携えて演武を行う姿は、たいそう美しくまたこわい。
　したがって、奥さんのおたずねに対しては正直に答えること、また奥さんの意向については、「ハイ、わかりました」あるいは「前向きに検討します」と答えることで、だいたいの危険は回避できるのである。

福井震災（「福井県史」通史編6 より）

　今年のお正月は、１月１日から大変な騒ぎが起こった。能登半島地震である。この日の１６時１０分頃、能登半島の先端付近を震源とするマグニチュード７．６、最大震度７を記録したこの地震は、石川県能登地方を中心に富山県や福井県のあわら市なども巻き込んで、甚大な被害を発生させた。石川県内では230人を超える死者と、1,100人を超える重症者、住宅被害は４万棟以上で、15,000人を超える方々が、今も大変な思いで避難生活を送っている(R6.1.24現在)。
　今回の震災は、あらためて私たちに次のことを思い出させてくれる。地震は正月だろうがクリスマスだろうが、日中だろうが深夜だろうがお構いなしに発生する、ということだ。日本では、学校を始めさまざまな組織で避難訓練が行われている。安居中学校では６月２７日と１０月２４日に地震・火災および土砂災害に関する避難訓練を行った。生徒諸君は実に真剣にこれらの訓練に参加して、まず身を守り、冷静に情報を聞き取って素早く避難する大切さを学んだ。比較的堅牢な安居中学校校舎内であれば、これらの訓練は非常事態発生時において即座に効果を発揮するだろう。また、いかなる場所で災害に出くわそうとも、身を守る初期対応、冷静な情報収集と分析、素早い避難行動が、被害リスクを低下させてくれると思う。
　今ひとつ、目には見えない危険がある。時あたかも、３年生は受験シーズンに突入、２月上旬には私立高校一般入試が、下旬には県立高校一般入試が控えているが、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症への警戒を怠ってはならない。これらの感染症には、だれもが感染するリスクがあるが、手洗いや換気をしっかり行うことでこのリスクを軽減することはできる。受験生だけでなく、どの学年の生徒も、また、私たち教員や御家族の方々も、この時期は特に感染症対策をしっかりしていくことが、受験生への応援になると考える。安居地区の宝である安居中３年生の生徒諸君が、その力を受験本番で発揮できるよう、皆さんの御理解と御協力を心からお願いいたします。

全校道徳（人権）



　１２月１９日（火）６限目に、人権週間のまとめとして全校道徳を行いました。「３人の悩みをみんなで考えよう」という課題のもと、学年ごとにグループを構成し、Ａさん・Ｂさん・Ｃさんそれぞれの悩みについて①改善策②その理由を考えました。そして、各班の考えを発言し、異学年交流を行いました。

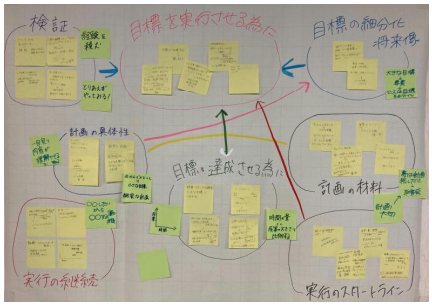
リズムダンスコンクール全国大会出場！

１２月２６日（火）３年生チーム「安居ＺＯＯ」が、全国小・中学校リズムダンスふれあいコンクールの全国大会（オンラインでの大会）に参加しました。規定曲部門で２４チームが出場しました。事前に収録されたダンス映像が学校紹介と共に配信されました。

福井市中学生サミット

１２月２５日（月）ＡＯＳＳＡの地域交流プラザで市内中学校生徒会代表生徒が集まり、中学生サミットが開かれました。本校からは、生徒会長の髙川和聖さんと副会長の岡　波音さんが出席しました。

今年の活動テーマは、「目標を達成するための計画力と実行力～学んで、深めて、広めよう～」です。サミットの活動Ｉとして、各校が、生徒会の目標と活動・自分の公約（目標）について、情報交換しました。次に、講師；（株）興和江守　代表取締役社長　岩佐大秀　様の講演（テーマ；「目標を達成するための計画力と実行力」）がありました。活動Ⅱでは、本日学んだことをもとに、「目標を達成するために大切なこと」について考え、グループで伝え合いました。



２人は、今回の中学生サミットで学んだことを以下のように振り返りました。

＜髙川さん＞実行するにあたり、計画の立て方の重要性を改めて感じた。一目見て分かる内容になっているか、明日から（すぐに）できることなのかなど、初歩的な部分も見直したい。今回学んだ、大きな目標・小さな目標・要素などの考え方や方法を学校生活で取り入れたい。

＜岡さん＞目標を達成するために、大きな目標だけを決めて取り組むのではなく、大きな目標に基づく小さな目標などを決め、少しずつ取り組んでいくことが大切だと思った。今回の学びは、安居中の「My Learning」で次の目標を立てるときに生かすことができ、さらに生徒会（委員会・個人）での目標を達成することにも生かせるのではと感じた。

今回のサミットで学び、深めた「目標を達成するために大切にすること」を、生徒会活動の推進や、個人の目標達成や夢の実現につなげていきましょう。

学校評価から

１２月に実施しました学校評価の集計結果より

・生徒は授業に楽しく意欲的に取り組んでいます。総合的な学習の時間や学校・学年行事では、「みんなで活動する」、「異学年で活動する」、「話し合い活動をする」、「地域で活動する」等工夫をして活動に取り組んでいます。生徒たちは、できるだけ交流の機会を工夫し、活動を計画し実施することで、質の高い活動となっています。

・昨年度に引き続き、職場体験学習を実施することはできましたが、直接体感できる活動が少ないこともあり、「就きたい職業や将来の夢や目標」のアンケート結果は、昨年度より高くなっているものの、７５％と低いです。地域の方に御来校いただき、キャリア教育を行ったり、パンフレット・インターネット等を使用して高校や職業についての調査を行ったりすることで、仕事や夢についてより身近に感じられる学習になるように工夫をしていきたいと思います。

・本校では、総合的な学習の時間や学校・学年行事で、いろいろな交流の場を設定するように心がけています。「いろいろな交流・体験の場を通して我が子に豊かな心が育っている」の数値が昨年より上昇しました。今後も交流の機会を効果のある活動となるように努めます。

・教職員の働き方改革として、学校の電話が夜間および休日は留守番電話（平日の午後６時３０分以降および土日祝日）となっています。長期休業や連休中の保護者からの緊急連絡は、着信専用のメールを開設し、対応しております。

※　アンケートグラフは、安居中学校ＨＰに掲載してありますので、ご覧ください。